

○青森県森林組合連合会と青森県内素材生産・販売担当者との「山元委託販売打合せ会議」に出席しました。

令和5年11月28日（火）に青森県森林組合連合会の主催で開催された「令和5年度第2回国有林野産物の山元委託販売打合せ会議」に、青森事務所から2名出席してきました。

当日の午前は青森県黒石市にある青森県森連津軽木材流通センター入札会場において、打合せ会議が行われました。青森県森林組合連合会から現在の木材市況動向及び今後の見通し等について説明が行われた後、青森県内の各森林管理署からは委託販売等の進捗状況や今後の見通しについて情報提供がありました。青森事務所からは、東北森林管理局管内の市況動向の概要を説明するとともに、東北森林管理局管内における令和5年度の請負事業者等の災害発生状況（重大災害関連含む）を説明し、関係法令の遵守及び類似災害防止に向けた注意喚起を行いました。その後、現在の山元土場の状況などに関して情報交換を行い、今後の円滑な委託販売に向け、参加者の意思疎通を図ったところです。

午後はあいにくの雨の中となりましたが、前日11月27日（月）に行われた「第38回県産優良材展示即売会」の販売結果をもとに、同センター土場において優良広葉樹に関する有利採材を検討しました。青森県森林組合連合会の担当者から例年と今年の価格差や用途についてお話しいただくとともに、欠点や材の良し悪しを評価するポイント、最近の需要状況についても説明いただき意見交換を行いました。

青森事務所では、今後も国有林材の安定供給や有効な資源活用に貢献していきたいと考えています。



（打合せ会議の様子）



（有利採材検討の様子）